

# 農業経営アドバイザーの活動事例

2018年6月15日  
千葉銀行法人営業部

1.	千葉県農業概要	1
2.	ちばぎんグループの農業分野の取組み	2
3.	6次産業化計画の策定・販売拡大支援その1	3
4.	6次産業化計画の策定・販売拡大支援その2	4
5.	アグリビジネススクールの取組み	5
6.	参考資料	6

# 自己紹介

氏名 竹内 邦治  
生年月日 1972年8月3日(45歳)

## 経歴

1995年 4月 千葉銀行 入行  
千葉駅前支店をはじめ5か店にて  
法人営業、個人営業などを担当

2011年 4月 日本政策金融公庫さいたま支店  
農林水産事業部へ出向

2012年 4月 法人営業部成長ビジネスサポート室  
アグリビジネス担当

2015年12月 農業経営上級アドバイザー試験合格

2018年 3月 (株)フレッシュファームちばへ兼務出向  
現在に至る



(株)フレッシュファームちば  
市原市皆吉での田植え作業

# 1. 千葉県の農業概要

- 千葉県の農業産出額は全国第4位（平成28年）。
- 特に、野菜・豚肉・鶏卵は全国を代表する産地であり全国1位の農産物は多数。
- 農業事業者は個人農家が減少する一方、大規模化（法人化）の傾向が顕著。

【図表3-①-1】千葉県農業産出額（H28年）（億円）

順位	都道府県	総産出額
1	北海道	12,115
2	茨城	4,903
3	鹿児島	4,736
4	千葉	4,711
5	宮崎	3,562

【図表3-①-2】主要農産物産出額の全国順位（H28年）（億円）

順位	野菜		生乳		豚		鶏卵	
	順位	産出額	順位	産出額	順位	産出額	順位	産出額
1	北海道	2,206	北海道	3,641	鹿児島	723	茨城	447
2	茨城	2,150	栃木	349	宮崎	517	千葉	381
3	千葉	1,927	群馬	260	千葉	499	鹿児島	272
4	熊本	1,321	熊本	257	群馬	430	広島	263
5	愛知	1,127	千葉	244	北海道	424	岡山	246

【図表3-①-3】千葉県内の農業経営体数

	H22年		H27年
県内全経営体数	55,387	△19%	44,985
うち個人経営体数	54,517	△19%	44,121
うち法人経営体数	672	+11%	743
うち耕作面積3ha以上	6,067	△1%	6,045

- 動向の変化
  - ◆ 農業の大規模化
  - ◆ 農業法人化
  - ◆ 農業の6次産業化
  - ◆ 異業種からの参入

【図表3-①-4】千葉県で産出される全国1位農産物(H28年)（億円）

農産物種類	産出額	主な産地
日本なし	162	市川・白井・鎌ヶ谷
らっかせい	100	八街・千葉
えだまめ	47	野田・松戸・船橋
さやいんげん	58	市原・袖ヶ浦
かぶ	41	柏・東庄・松戸
しゅんぎく	23	旭・野田
なばな	14	南房総・鋸南
パセリ	12	旭
マッシュルーム	23	香取

## 2.ちばぎんグループの農業分野の取組み

2009年 6月：法人営業部（旧 営業開発部）に農業専担者を配置

2009年11月：「ちばぎんアグリビジネスセミナー」開催

2010年 8月：「ちばぎんアグリ商談会」を開催

※これまで7回開催（直近は2016年11月）

2011年 5月：「ちばぎんマルシェ」を開催

※ 千葉県震災復興への取組み「がんばろう千葉」の趣旨に賛同し、復興支援に向けた取引先の販売支援の一環として当行本店にて開催

※ 2013年以降は、千葉市主催の「検見川ビーチフェスタ」に協賛し検見川浜にて開催。これまで5回開催

2013年 5月：「ちば農林漁業6次産業化ファンド」をちばぎんキャピタル(株)、県内金融機関（千葉興銀、京葉、5信金、3信組）と協同で設立

※ これまで6社に対し504百万円を出資（2018年3月末現在）

2015年12月：「アグリビジネススクール」を(株)ちばぎん総合研究所が開催

※ これまで3回開催

2018年 3月： 農業法人「フレッシュファームちば」を地域の中核企業等に出資を呼びかけ設立

※ 千葉県市原市内で水稻栽培を開始

- 道の駅隣接地への「農家レストラン」設置。
- 農業経営アドバイザーが核となり、関係機関との多面的なサポートを実施。
- 総合化事業計画の認定や資金調達を支援し事業の実現に結びつける。

## 対応案件の背景

### 課題

- 近隣商業施設との競合
- 農業衰退の懸念



### 解決策

- 地元産野菜を中心とした農家レストラン

## 取組み内容

- 柏市、千葉県農林水産部、東葛飾農業事務所との連携
- 6次産業化サポートセンターとの連携
- 具体的なサポート
  - ・コストを抑えた店舗設計やメニュー作成
  - ・事業計画作成フォロー
  - ・専門家紹介など



- 有機野菜を中心に農産物を活用した青果店及び外食事業の展開
- 6次産業化ファンドを活用した新規事業のスタートアップ支援

## 対応案件の背景

### 課題

- 規格外野菜のロス削減
- 相場に左右されない仕組み



### 解決策

- 規格外野菜のスムージー専門店
- 西洋野菜などを取扱う洋風青果店

## 取組み内容

- A-FIVEとの連携
- 具体的なサポート
  - ・事業計画作成フォロー
  - ・ファンド審査フォロー
  - ・出店候補地の紹介など



# 5. アグリビジネススクールの取り組み

- 現状に満足せず収益力のある経営感覚に優れた農業経営者を目指す方を対象に2015年からアグリビジネススクールを開講。
- 若手農業事業者や異業種から農業参入された農業法人の農場長等が参加、学習の場の提供の他、情報交換や意識改革、ネットワーク形成の支援を行う。

## 対応案件の背景

### 課題

- 経営感覚に優れた農業事業者、後継者等が求められている



### 解決策

- アグリビジネススクールの開催



## 取り組み内容

- 初年度は、「基礎コース」を開講
- 2年目からは、「販路拡大コース」を追加
- 特徴
  - 開始は、原則18時30分
  - グループワークや現場視察
  - 他産業のノウハウ活用を検討



農業はもっと儲かる!

経営者感覚を持った農業事業者育成のための

## ちばぎん総研 アグリビジネススクール 【基礎コース】柏会場

### 受講者募集

対象者／農業事業者、農業後継者、農業法人、他業種からの参入者

日程／平成30年1月～4月の全7回（月1～2回）

<オプション>農場視察会（販路拡大コースと合同開催）

時間／各日程原則18：30～20：30（2時間）

定員／30名（先着順）

受講料／総研会員32,400円（税込）／会員外37,800円（税込）

会場／パレット柏（柏市文化・交流複合施設）柏市民交流センター  
（柏市柏1丁目7番1～301号 Day Oneタワー3階）

後援／株式会社 和郷／千葉県／柏市／千葉大学

協賛／株式会社 千葉銀行

主催／   株式会社 ちばぎん総合研究所

### 農作業から農業経営者へ。基礎コース受講者募集!

これからの農業は、消費者のニーズを理解し、付加価値の高い作物を作ることが求められています。ちばぎん総研は、農業を取り巻く環境が変化するこの時代において、収益力のある経営感覚に優れた農業経営者を目指す方々のために、農業経営の基礎を体系的に学ぶことが出来る「アグリビジネススクール」を開催いたします。千葉県という、肥沃な土地、温暖な気候、大消費地東京に隣接している恵まれた環境を十分に活かし、“もっと儲かる農業”の実現を目指しましょう!講義の他、ディスカッションや交流会を通して、情報交換や意識改革、新たな農業者同士のネットワーク形成にお役立てください。希望者は販路拡大コースと合同の農場視察にもご参加いただけます。

#### 講師プロフィール



木内 博一氏

(きうち ひろかず)

株式会社 和郷 代表取締役  
農業組合法人 和郷園 代表理事

1967年千葉県生まれ。農業者大学校卒業後、1990年に就農。翌年有志5名で野菜の産直を開始。「和のマネジメントと郷の精神」で約90の農家をグループ化、約50社の取引先に共通ブランドの野菜を販売。事業地域に密着した循環型農業のビジネスモデルを構築。流通、加工事業を含めグループの年商約60億。2005年には海外事業部を立上げる。2008年に千葉県農林水産功労者賞を受賞。著書に「農家の農家のつくり方」～農業界の革命児が語る究極の成長戦略～など。



嶋崎 秀樹氏

(しまざき ひでき)

有限会社 トップリバー 代表取締役  
公益社団法人日本農業法人協会 理事  
日本食農連携機構 理事

1959年長野県生まれ。日本大学卒業後、北日本食品工業（現ブルボン）に入社。退社後、佐久青果出荷組合に入社（後に社長就任）。2000年に農業生産法人トップリバーを設立。9年で年商10億円の企業に育て上げる。「農業をマネジメントする」という発想で、儲からないといわれた農業を「儲かるビジネス」として変革し、新規就農者の育成、独立支援を行いながら、日本の新しい農業のあり方を提言し続けている。著書に「儲かる農業」[農業界の革命]、「農業維新」(嶋崎秀樹著 竹書房)。



加藤 百合子氏

(かとう ゆりこ)

株式会社 エムスクエア・ラボ 代表取締役  
トクラス株式会社 社外取締役  
信州大学 客員教授

1974年千葉県生まれ。1998年東京大学農学部卒業。1999年英国 Cranfield 大学で修士号取得し、NASAのプロジェクトに参加。2000年キャノンに入社しSOC検証部隊を経て産業用機械の研究開発に配属されR&Dリーダーを務める。2009年、株式会社エムスクエア・ラボを設立。「持続可能な社会を次世代へ」の理念を掲げ、農業を通じて地方を持続可能にするための青果流通事業とコンサルティング事業を行う。2012年「ベジプロバイダー事業」で日本政策投資銀行第一回女性ビジネスプランコンテスト大賞受賞。



秋葉 芳秀氏

(あきば よしひで)

秋葉会計事務所 所長

東京農業大学を卒業後、33才まで家業の農業に従事。34才の時、大網白里市で秋葉会計事務所を設立。TKC全国会入会、全国農業経営コンサルタント協会理事、農業経営アドバイザー、農事組合法人、酪農、肥育牛、養豚、稲作、野菜などの農業法人70社を関与中。



斉藤 豊氏

(さいとう ゆたか)

6次産業化プロデューサー  
株式会社リトルワールド 代表取締役

1970年生まれ。2000年にコンテンツ流通会社、株式会社ミュージックエアポート設立。2011年より、人気アイドルグループ「AKB48」のオフィシャルカフェ&ショップをプロデュースする等、エンターテインメントと食の融合に取り組む。2013年、全国の食文化を幅広く消費者に広めてゆく事を目的に株式会社リトルワールドを設立。農畜産物の加工品開発からブランディング、販路開拓、観光農園、農家レストランのプロデュースを行い、幅広く6次産業化に取り組む。2015年、著名シェフが集まり、地域の食の発信を支援する「チーム・シェフ」を発足。

Curriculum  
カリキュラム

原則 18:30  
開始  
農作業を終えてから  
ご参加いただけます

グループワークや  
現場視察も  
座学に加え、体感型  
カリキュラムをご用意

仲間作りが  
できる  
情報交換と、同じ志を持つ  
仲間作りに活用できます

No	テーマ・講師	講義内容
1 2018年 1月16日 17:00~19:00	農業経営者になるために 講師/木内 博一 氏 (株式会社 和郷 代表取締役)	・家業から事業へ ・会社の仕組み ・モノからコトへ ◆交流会 (19:00~20:00)
2 2018年 1月29日 18:30~20:30	儲かる農業に必要な経営力 講師/崎崎 秀樹 氏 (有限会社トップリバー 代表取締役)	・組織農業という視点 ・経営力をつけるために学ぶべきこと ・社員を雇用して規模拡大
3 2018年 2月13日 18:30~20:30	作業効率を上げる 講師/株式会社デンソー	・世界最大手の自動車部品メーカーによる生産現場改善 ・デンソーのカイゼンノウハウを農作業に活用 ・自動化で効率を追求
4 2018年 2月22日 18:30~20:30	現場で活躍する人を育てる 講師/ちばぎん総研	・コミュニケーションスキル ・リーダーシップ ・人材育成
5 2018年 3月5日 18:30~20:30	お金に強くなる 講師/秋葉 芳秀 氏 (秋葉会計事務所 所長) 千葉銀行法人営業部・ちばぎん総研	・農業会計 ・売上計画の策定 ・資金繰り ・金融機関との付き合い方 (千葉銀行からの資金調達等)
6 (東京会場) 2018年 3月20日 15:00~17:00	儲かる作物を作る 講師/齊藤 豊 氏 (株式会社 リトルフールド 代表取締役)	・商品に付加価値をつける ・成功事例の分析
	販売現場を学ぶ 古森 啓介 氏 (株式会社 ALL FARM 代表取締役) 寺尾 卓也 氏 (株式会社 ALL FARM 取締役執行役員 農場長) ※東京会場、交流会会場の地図はスクール開講後にご案内します。	生産からレストラン経営まで行う企業の社長(レストラン責任者)と農場長のパネルディスカッション ◆交流会 (17:30~18:30) ※参加費別途 自ら生産した野菜を提供する銀座レストラン (㈱ALL FARM経営)にて交流会
7 2018年 4月13日 9:00~17:00	<販路拡大コースと合同開催> 農場現場見学 希望者参加のオプションコース	・先進事例の農場見学 ※参加者は別途、実費負担あり
8 2018年 4月24日 18:00~20:00	農業に関する様々な取り組み 講師/加藤 百合子 氏 (株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役) 片桐 大輔 氏 (千葉大学 産学連携研究推進ステーション・特任准教授)	・生産者と販売者を繋ぐ仕組み ・千葉大学 産学連携について ◆交流会 (20:00~21:00) ※参加費別途

ちばぎん総合研究所セミナー 参加申込書

FAX. 043-351-7440

※切らずにこのままFAXしてください。

平成 年 月 日

セミナー内容	平成30年1月開講 アグリビジネススクール 基礎コース 柏会場		
貴社名	○で囲む	総研会員・会員外	
ご住所	〒	会員番号	0
電話番号		千葉銀行 お取引支店名	
FAX番号		支店	
役職名	受講者名(ふりがな)		

受講料: 総研会員32,400円(税込)/会員外37,800円(税込)  
[初回交流会費用含む ※その他の交流会と農場視察は別途ご負担いただきます]

■お申込方法

上記申込書をFAXでお送りください。  
受講票を発行いたしますので、当日お持ちの上、会場の受付にご提出ください。

■受講料のお支払い方法

- 自動引落契約のある会員の方  
平成30年2月5日に、ご契約口座(会費支払い口座)より所定金額を自動引き落としいたします。  
なお、請求書・領収書が必要な場合は右記に○をお付けください。
- 自動引落契約のない会員及び一般の方  
請求書をお送りいたしますので、開催日の前日までに指定口座へお振込み願います。(振込手数料はご負担願います。)

\*受講料取消しの場合の受講料のお取り扱い  
受講お取消しの場合は、セミナー開催日前日午後5時までにご連絡(電話またはFAX)ください。事前のご連絡なく、当日ご欠席の場合は、受講料を頂戴いたしますので予めご了承ください。

■個人情報の取扱いについて

本申込書にご記入いただいた個人情報は、以下の利用を目的とします。  
①商品やサービス等のお申込受付のため。  
②商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡ご請求を行うため。

なお、個人情報の利用目的の詳細につきましては、当社ホームページの個人情報保護宣言をご覧ください。

■ご来場の際のご注意

- 自動車でご来場の場合は周辺の有料駐車場をご利用ください。
- 講演の録音・録画はご連絡願います。

請求書	<input type="checkbox"/>
領収書	<input type="checkbox"/>

会場案内図 JR常磐線 柏駅 南口徒歩3分

パレット柏 Day Oneタワー3F

パレット柏 柏市民交流センター  
〒277-0005 柏市柏1丁目7番1-301号  
Day Oneタワー3階  
TEL. 04-7157-0280  
<https://www.palettekashiwa.jp/>

株式会社ちばぎん総合研究所 経営コンサル第二部 担当/太田 剛 遠藤 剛  
〒261-0023 千葉市美浜区中瀬1-10-2  
TEL.(043)351-7430(代表) FAX.(043)351-7440  
<http://www.crinet.co.jp>

Webサイトからのお申し込みは  
ちばぎん総研 検索

農業はもっと儲かる!

経営者感覚を持った農業事業者育成のための

# ちばぎん総研 アグリビジネススクール 【販路拡大コース】木更津会場

## 受講者募集

対象者／農業事業者、農業後継者、農業法人、他業種からの参入者

日程／平成30年1月～4月の全7回（月1～2回）

<オプション>農場視察会（基礎コースと合同開催）

時間／各日程原則18：30～20：30（2時間）

定員／30名（先着順）

受講料／総研会員54,000円（税込）／会員外59,400円（税込）

会場／木更津市 市民活動支援センター きさらづみらいラボ  
（千葉県木更津市中央1-1-6 両総通運ビル内）

後援／株式会社 和郷／千葉県／木更津市／千葉大学

協賛／株式会社 千葉銀行

主催／   株式会社 ちばぎん総合研究所

## 消費者やバイヤーの考え・求めているものを理解し、販売先を開拓する術を学ぶ「販路拡大コース」

本講座では、農業経営における経営ビジョン、出口業界（スーパー、百貨店等）の理解と自社商品分析、販売促進のプレゼン手法を学びます。講義の他、ディスカッションや交流会を通して情報交換や意識改革、新たな農業者同士のネットワーク形成にお役立てください。希望者は基礎コースと合同の農場視察にもご参加いただけます。

**!** 実際に商談シートを作成し、プロのバイヤーからの添削指導が受けられます

### 講師プロフィール



久松 達央氏

(ひさまつ たつお)

久松農園 代表

1970年茨城県生まれ。1994年慶応義塾大学経済学部卒業後、帝人納入。1998年退社後、1年間の農業研修を経て、1999年に独立就農。スカーフ、SNSなどを駆使するソーシャル時代の新しい農業者として、仕掛ける農業を展開中。有機農業がまとう曖昧なイメージをばっさりとする論理的な見解が好評を博し、大学や農業関係者からの講演依頼も多い。他農場の農業運営サポートも行っている。著書に『キレイゴトめさの農業論』（新潮新書）、『小さくて強い農業をつくる』（晶文社）



福島 徹氏

(ふくしま とおる)

株式会社 福島屋 代表取締役会長  
株式会社 ユナイト 代表取締役社長

1951年東京都青梅市生まれ。22歳から酒類小売・青果業・スーパー、産地開発に取り組みで今日に至る。生販一体型のビジネススタイルを信条とし（三方良し）、信条を元にMDを追求し、約40年黒字経営。その手法にマスコミも注目。2011年『日本ではいざばん大切にしたい会社大賞』の審査員特別賞受賞、2015年テレビ東京『カンプリア宮殿』でも取り上げられる。著書に、『食の理想と現実』（幻冬舎）、『食を覚える』（真人社）、『福島屋毎日通いたくなるスーパーの秘密』（日本実業出版社）など。



野口 喜弘氏

(のぐち よしひろ)

株式会社 京王百貨店 食品部勤務  
食品・レストラン部 生鮮プロサラー売場 マネージャー

1969年東京都生まれ。1993年東京水産大学水産学部卒業。西友、ミニストップを経て、現在 京王百貨店 食品部勤務。食品小売業の3業態において、販売・バイヤー・商品開発・品質管理の業務を経験。『美味しい食品』を『よく売れるヒット商品』に変化させることが天職と語る。



山田 敏之氏

(やまだ としゆき)

こと京都株式会社  
こと日本株式会社  
代表取締役

1962年、京都府京都市で生まれる。大阪学院大学商学部を卒業後、約8年のアパレル企業勤務を経て就農。2002年、有限会社竹田の子守歌を設立、のち07年に、こと京都株式会社に組織変更を行う。2014年に、こと日本株式会社、15年に、こと京野菜を設立。15年に九州大学大学院修士課程を修了。現在、日本農業法人協会会長、日本食農連携機構理事、京都府農業経営者会議会長、野菜流通カット協議会監事などを兼務する。著書に『脱サラ就農、九条ネギで年商10億円』がある。



生駒 祐一氏

(いこま ゆういち)

テラスマイル株式会社  
代表取締役

東京都出身、宮崎市在住。起業家でもあった祖父の影響を受けて育つ。農業生産法人の立ち上げ・マネージャーを経て、2014年農業支援ベンチャーテラスマイル創業者。2017年農業経営者向け経営管理・可視化システム[RightARM(ライトアーム)]を開発。ラボと共同開発し、リリース。現在は金融機関・小売・生産法人に展開。グロービス経営大学院卒業、IBMBLUEHUB、2014年度優秀賞、経済産業省ベンチャー支援事業(目利き事業)2014採択、農林水産省 人工知能未来農業創造プロジェクト2017採択、総務省SCOPE 2017採択など。

## Curriculum カリキュラム

原則 18:30  
開始  
農作業を終えてから  
ご参加いただけます

グループワークや  
現場視察も  
座学に加え、体感型  
カリキュラムをご用意

仲間作りが  
できる  
情報交換と、同じ志を持つ  
仲間作りに活用できます

No	テーマ・講師	講義内容
1 2018年 1月17日⑤ 17:00～19:00	小さくて強い農業で生きる 講師/久松 達央氏 (久松農園 代表)	・弱者の戦略 ・畑から玄米までが農業 ・モノではなくて、ヒトで売る ・日本でなくても売れる ◆交流会 (19:00～20:00)
2 2018年 1月26日⑤ 18:30～20:30	自分の商品を分析し、上手にPRする 講師/岡部 英介氏 (株式会社ぐるなび 加盟店営業部門 ぐるなび大学)	・自分の商品の特色、利点を知る ・その利点は顧客ニーズに合っているか ・バイヤーの心に刺さるPR手法 ・今後作べき商品と方向性を考える
3 (東京会場) 2018年 2月5日⑤ 14:00～17:00	百貨店業界が求めるもの 講師/野口 喜弘氏 (株式会社 京王百貨店 食品・レストラン部 生鮮グロサリー売場 マネージャー)  ※東京会場、交流会会場の地回はスクール開講後にご案内します。	<講演> ・バイヤーが求める生産者像 ・自社商品を持たない人も、商品選定のヒントが得られる。  <ロールプレイング> ・学んだ手法を使って実際にバイヤーに売り込み、フィードバックを貰う(商品個性、売込み手法、改善点、購入判断基準等)
	販売現場を学ぶ	◆交流会 (17:00～18:30) ※参加費別途 農家から直接仕入れているレストランオーナーの話聞きながら交流会
4 2018年 2月20日⑤ 17:00～19:00	福島屋が求めるもの、 消費者が求めるもの 講師/福島 徹氏 (株式会社 福島屋 代表取締役会長)	・消費者の気持ちを考え抜き、本質を突き詰める ・生産者とバイヤーの役割分担と信頼関係
5 2018年 3月9日⑤ 18:30～20:30	ビジョンを作る 講師/ちばぎん総研	・志や思いを形にして社員に伝える、そして顧客に伝える。 ・経営者としてのビジョン、個人のビジョン
6 2018年 3月19日⑤ 18:30～20:30	ICT/IoTデータを 活用した農業の経営管理 講師/生駒 祐一氏 (テラスマイル株式会社 代表取締役)	・小規模経営こそ、データ活用で成果をあげる ・どんなデータを取り込み、どんな実績を出しているかをご紹介します
7 2018年 4月13日⑤ 9:00～17:00	<基礎コースと合同開催> 農場現場見学  <b>希望者参加の オプションコース</b>	・先進事例の農場を見学 ※参加者は別途、実費負担あり
8 2018年 4月23日⑤ 17:00～19:00	経営者としての心構え 講師/山田 敏之氏 (こと京都株式会社 代表取締役)	・脱サラ就農、九条ネギで年商4百万円から10億円へ ・経営という観点で農業を見る ・ブランド力の構築 ・農業経営者として ◆交流会 (19:00～20:00) ※参加費別途

## ちばぎん総合研究所セミナー 参加申込書

FAX. 043-351-7440 ※切らずにこのままFAXしてください。

平成 年 月 日

セミナー内容	平成30年1月開講 アグリビジネススクール 販路拡大コース 木更津会場			
貴社名			○で囲む	総研会員・会員外
ご住所	〒		会員番号	0
電話番号			千葉銀行	
FAX番号			お取引支店名	支店
役職名	受講者名(ふりがな)			

受講料:総研会員54,000円(税込)/会員外59,400円(税込)  
【初回交流会費用含む ※その他の交流会と農場視察は別途ご負担いただきます】

### ■お申込方法

上記申込書をFAXでお送りください。  
受講票を発行いたしますので、当日お持ちの上、会場の受付にご提出ください。

### ■受講料のお支払い方法

- 自動引落契約のある会員の方  
平成30年2月5日に、ご契約口座(会費支払い口座)より所定金額を自動引き落としいたします。  
なお、請求書・領収書が必要な場合は右記に○をお付けください。
- 自動引落契約のない会員及び一般の方  
請求書をお送りいたしますので、開催日の前日までに指定口座へお振込み願います。(振込手数料はご負担願います。)

\*受講料取消しの場合の受講料のお取り扱い  
受講お取消しの場合は、セミナー開催日前日午後5時までにご連絡(電話またはFAX)ください。事前のご連絡なく、当日ご欠席の場合は、受講料を頂戴いたしますので予めご了承ください。

### ■個人情報の取扱いについて

本申込書にご記入いただいた個人情報は、以下の利用を目的とします。  
①商品やサービス等のお申込受付のため。  
②商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡ご請求を行うため。

なお、個人情報の利用目的の詳細につきましては、当社ホームページの個人情報保護宣言をご覧ください。

### ■ご来場の際のご注意

- 自動車でご来場の場合はセンター併設駐車場または木更津市役所駅前西口駐車場(30分無料)をご利用ください。
- 講演の録音・録画はご遠慮願います。

請求書	<input type="checkbox"/>
領収書	<input type="checkbox"/>

会場案内図  
JR木更津駅  
西口徒歩2分

きさらづみらいラボ  
〒292-0067 千葉県木更津市中央一丁目  
1番6号 両総通運ビル内  
TEL. 0438-53-7070  
http://k-mirairabo.com

株式会社ちばぎん総合研究所 経営コンサル第二部 担当/太田 剛 遠藤 剛

〒261-0023 千葉市美浜区中瀬1-10-2  
TEL.(043)351-7430(代表) FAX.(043)351-7440  
http://www.crinet.co.jp

Webサイトからのお申し込みは

ちばぎん総研 検索

# 株式会社 千葉銀行

〒260-8720 千葉県千葉市中央区千葉港1-2

TEL.043-245-1111(代表)

<http://www.chibabank.co.jp/>